

令和4年度第3回半田市子育て支援事業検討プロジェクト会議議事録

開催日時	令和4年12月19日(月)	10時00分～11時30分
開催場所	クラシティ 3階 ミーティングルームA	
会議次第	1 私の考える「半田市に行ってほしい子育て支援」 2 その他	
出席委員	(委員) 市民委員5名、市職員委員3名	
出席職員	子ども育成課副主幹 榊原 秀夫 子ども育成課書記 豊田 祐輔 子育て相談課保健師 今井 美里	
	議事概要	
	<p>1 私の考える「半田市に行ってほしい子育て支援」 ＜委員からの意見＞</p> <p>今回の会議で、下記の3点にカテゴリー分けした。次回の会議で、具体案を提言していく内容に精査する。</p> <p>①遊び場に関して</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内で雨の日でも屋内で体を動かして遊べる施設がほしい。 ・雨の日の遊び場について、赤レンガ建物の中の貸会議室を活用し、子どもの遊び場にできないか。 ・暑い日に、ニュースで流れるような噴水付の水遊び場を設置したい。 ・託児、講座、検診等もでき、外で遊べる公園もあるような一体的な複合施設がほしい。建設時には市民の意見を取り入れる構図を作るべき。 <p>②児童センターの機能強化に関して</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏休み等の長期休暇中に、全ての児童センターで子どもが宿題のできる環境にしてほしい。 ・せっかく各地域に児童センターがあるため、今ある施設を活かすのも一案。子どもは環境に慣れるのに時間がかかるため、小さいうちから地域の児童センターに慣れておく機会を作れるといい。理想は、地域の児童センターで一時預かりができ、小学生になっても、そこでみんなで宿題ができるといい。託児、講座、検診等を地域ごとにできると、親同士も子ども同士も顔見知りになる。一度きりの関係性だともったいない。 ・おむつ替えのスペースと授乳室は全ての市施設に整備すべき。 ・日曜日どこか1館でも開館してほしい。また、昼の時間を全館開館し、子どもと一緒にご飯を食べられる場所があるといい。 ・児童センターで、子ども預けたいときに気軽に預けられるといい。児童センターの職員と顔見知りになっていることが多く安心感がある。また、保育士等の有資格者を1人配置して、事前予約なしで利用できることが理想。 	

③保護者の負担軽減に関して

- ・子ども医療費を無料化したい。
- ・保育園入園等、子どもに係る申請が簡単にオンラインでできるといい。
- ・箸箱セットと給食エプロンをなくしてほしい。
- ・軽くてコンパクトな通学カバンを支給してほしい。その際、保護者に早めに周知すべき。
- ・放課後児童クラブ（学童保育）の利用料金を負担軽減できないか。